

主な輸出先国	米国、EU(ドイツ)等 (2023年)	輸出実績	230百万円 (2023年)
対象となる地域	鹿児島県南九州市・枕崎市・南さつま市・鹿児島市・日置市・薩摩川内市・薩摩郡さつま町・出水市・伊佐市・出水郡長島町・霧島市・始良郡湧水町・曾於市・志布志市・曾於郡大崎町・垂水市・鹿屋市・肝属郡東串良町・錦江町・南大隅町・西之表市・熊毛郡中種子町・南種子町・屋久島町・大島郡天城町		

輸出産地の概況

- JA鹿児島県経済連・JAかごしま茶業(株)を構成員とし、11JA、246工場と連携。有機JAS認証茶や輸出向けに管理された茶を中心に仕入れを増やし、輸出に取り組んでいる。



アメリカでの商談の様子

輸出に向けた規制・ニーズに対応した生産・流通の取組

- 米国・台湾向け残留農薬基準に対応。
- 各国のニーズに対応して、品質が上級のものから下級のものまで幅広く輸出。
- 米国・台湾以外の国に対しては、有機JAS認証を取得している工場から輸出を行っている。

アピールポイント

- 日本茶に興味のある県内在住外国人とパートナーを結び、多彩な国に日本茶のPRを行っている。
- 現在これらの取組は少量ではあるが、複数国を対象にしたリ、パートナーを増やすなど取組を拡大したい。



ドイツでの商談の様子